

# 東混

林光  
メモリアル

東京混声合唱団 特別定期演奏会

# 八月のまつり

39

指揮 **山下一史**

Conductor : YAMASHITA Kazufumi

ピアノ **寺嶋陸也**

Piano : TERASHIMA Rikuya

照明 **立川直也** (満平舎)

**2018年8月9日(木)**

**第一生命ホール**

(晴海トリトンスクエア内)

**19:00 開演 (18:30 開場)**

入場料 (税込み・全席自由)

一般 4500円

学生(大学生以下)1500円

シニア(60歳以上) 3500円

※学生券、シニア券はトリトンアーツ・

チケットデスクと東京コンサーツで扱います

## 原爆小景

●作曲・林光 / 詩・原民喜

LITTLE LANDSCAPES OF HIROSHIMA  
for mixed chorus

(Text by HARA Tamiki / Music by HAYASHI Hikaru)

水ヲ下サイ (1958)

日ノ暮レチカク (1971)

夜 (1971)

とわ  
永遠のみどり (2001)

## 林光訳

## ニホン語ドイツ歌曲集

●編曲・林光

J.S.バッハ “私は幸せ あなたがいるから”  
(カンタータ第147番より)

ハイドン “天は語る神の御栄え”  
(オラトリオ「天地創造」より)

モーツァルト “春へのあこがれ”

シューベルト “ます” “音楽に”

## 日本抒情歌曲集より

●編曲・林光

箆根八里 (鳥居枕/瀧廉太郎)

中国地方の子守歌 (日本民謡/山田耕筈)

お菓子と娘 (西条八十/橋本国彦)

かやの木山の (北原白秋/山田耕筈)

鳥の番雀の番 (野口雨情/山田耕筈)

待ちぼうけ (北原白秋/山田耕筈)

## うた・ねがい

●作曲・林光 / 詩・佐藤信



### 【チケット取り扱い】

●トリトンアーツ・チケットデスク TEL 03-3532-5702 (電話予約のみ)

●チケットぴあ TEL 0570-02-9999(24時間受付)(Pコード 117-511)

●東京コンサーツ TEL03-3200-9755 (平日10:00-18:00)

<http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

※東京コンサーツHPで予約して、セブンイレブンで支払い、受け取りができます。

### 【お問い合わせ】

●東京混声合唱団事務局

TEL 03-3200-9755 FAX 03-3200-9882

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18

<http://toukon1956.com>

●東京混声合唱団オンラインチケット

<http://toukon.tstar.jp/>

〈トリトンアーツ共催公演〉

【主催】一般財団法人合唱音楽振興会  
(Association for Promoting Music Chorus)

【共催】認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク  
第一生命ホール

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金

(舞台芸術創造活動活性化事業)

【協賛】サントリーホールディングス株式会社

東混  
エフエフ

絵◎田島征三 デザイン◎こまつえつこ



# 〈林光メモリアル〉東混・八月のまつり 39

東京混声合唱団 特別定期演奏会



**山下一史** YAMASHITA Kazufumi  
(指揮)

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコウ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンスパル・ゲスト・コンダクター、九響帯任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管帯任指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。2006年4月からは仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面におけますます注目を浴びている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。



**寺嶋陸也** TERASHIMA Rikuya  
(ピアノ)

1964年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ演奏のほか、東京室内歌劇場やびわ湖ホールのおペラ公演の指揮など、活動は多方面にわたる。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術2/寺嶋陸也作品集)」(VICS61092)「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)など、多くのCDがある。ホームページ <http://www.gregorio.jp/terashima/>



**東京混声合唱団**  
The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年東京芸術大学音楽科の卒業生により創設。創立以来続けている作曲委嘱活動は212曲を数え合唱界への展望を拓き、また海外への委嘱もラウタヴァーラ、シェファー、チナリ・ウンなどに呼びかけて注目の誕生を見た。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコードアカデミー賞などを受賞。国内での活動に加え、海外では1979年のアセアン5ヶ国公演を皮切りに、アメリカ(1987)、スウェーデン・ベルギー(1997)、エストニア・フィンランド(2000)、カナダ(2002)、ラトビア・エストニア(2006)、フィンランド(2010)、ロシア(2017)にて公演を実現させた。2007年サントリー音楽賞、第25回中島健蔵音楽賞を受賞。音楽監督は山田和樹。 <http://toukon1956.com/>



**林光** HAYASHI Hikaru (作曲・編曲)

1931年東京生まれ。東京芸術大学音楽学部作曲科中退。尾高尚忠、池内友次郎に師事。1953年間宮芳生、外山雄三らと「山羊の会」を結成。同年、「交響曲ト調」で芸術祭賞を受賞。1956年「オーケストラのための変奏曲」で第4回尾高賞を受賞。1961年「裸の島」(新藤兼人監督)で第2回モスクワ映画祭作曲賞を受賞。1996年「ヴィオラ協奏曲悲歌」で尾高賞を受賞。社会的メッセージをもった作品も多く、また日本語と音楽との自然な結びつきを探求し、オペラシアターこんにゃく座の芸術監督・座付作曲家として第30回サントリー音楽賞を受賞。近著「私の戦後音楽史」(平凡社)。2008年小学館より「林光の音楽全1巻」(CD20枚)。2012年1月5日永眠。

今回東京混声合唱団と林光先生の「原爆小景」を共演するお話を頂いたとき、「その時」が来たと感じました。

今まで公の場でお話しすることを控えていましたが、私の母は爆心から800メートルの自宅で被爆しました。一緒に被爆した弟と生死の境をさまよい、弟は亡くなり、一命は取りとめましたが母の髪の毛はすべて抜け落ちてしまいました。母は2014年に亡くなりましたが、広島原爆資料館に今も母の抜けた髪の毛が残っています。

生前8月が近づくと様々な媒体から取材の申し込みがあり、幼い私は暑い夏に弱い母を皆で寄ってたかっていじめているように思えて嫌悪感さえ抱いていました。

そのような経緯から自ら「そのこと」を封印してきた私ですが、母の死後、母がテレビの取材に答えて「私が死んでも私の髪の毛は残る。それが原爆の悲惨さを語ってくれる。しかしこの髪の毛が無くなってしまったら。」と語っているのを見て、私の中に新しい思いが生まれました。

私は音楽家です。言葉で発信するのではなく音楽に思いを乗せていくことが出来る。

それが命を懸けて生んでくれた母の思いに応えることになると。

林光先生が40年余の歳月を費やして完成させたこの偉大な作品を、この作品を初演から歌い継いで来た東京混声合唱団の皆さんと共に共演することは、私の音楽家人生の大きなエポック「その時」となると思います。

山下一史

## 第一生命ホール案内図



### 【会場までのアクセス】

- ◇都営大江戸線「勝どき」駅A2a出口 徒歩8分
- ◇有楽町線・都営大江戸線「月島」駅10番出口 徒歩15分
- ◇都営バス  
「都03」「都05」「東15」「錦13甲」系統 利用可
- ◇晴海トリトンスクエア内に有料駐車場あり

第一生命ホール(晴海トリトンスクエア内)  
〒104-0053 東京都中央区晴海1-8-9 TEL 03-3532-3535